

一般社団法人 日本家政学会関東支部
2019年度 通常総会議案書

(一社)日本家政学会関東支部

一般社団法人日本家政学会関東支部 2019年度通常総会次第

日 時： 2019年4月20日（土）12時30分～13時00分

会 場： 日本女子大学 目白キャンパス 80年館5階851教室

1. 開 会

2. 支部長挨拶

3. 議長選出

4. 議 事

第一号議案 2018年度事業報告の承認に関する件

第二号議案 2018年度収支決算報告に関する件

第三号議案 2018年度監査報告の件

第四号議案 2019年度事業計画案の件

第五号議案 2019年度収支予算案の件

5. 議長解任

6. 閉 会

【第一号議案】2018年度事業報告の件

1. 総務関係

(1) 会員の状況 (2019年3月31日現在)

正会員 952名 (永年会員 47名を含む)
学生会員 81名
計 1,033名

(2) 総会 (規約第12条 (1))

2.1) 通常総会

2018年4月21日 (土) 於 共立女子大学
2017年度事業報告及び収支決算
2018年度事業計画及び予算案の承認など

(3) 役員会開催 (規約第12条 (4))

- 3.1) 第1回 2018年 4月21日 (土) 於 共立女子大学
出席 (20名) : 支部長、副支部長2、幹事14、監事2、オブザーバー1
- 3.2) 第2回 2018年 4月21日 (土) 於 共立女子大学
出席 (21名) : 支部長、副支部長2、幹事15、監事2、オブザーバー1
- 3.3) 第3回 2018年 6月30日 (土) 於 大妻女子大学
出席 (15名) : 支部長、副支部長2、幹事11、監事1、
- 3.4) 第4回 2018年10月20日 (土) 於 東京ガス新宿ショールームホール
出席 (17名) : 支部長、副支部長2、幹事12、監事1、オブザーバー1
- 3.5) 第5回 2019年 2月27日 (水) 於 和洋女子大学
出席 (15名) : 支部長、副支部長2、幹事11、監事0、オブザーバー1

(4) 功労賞の推薦

功労賞候補として、金子佳代子氏1名を推薦した。

2. 財務関係

若手の会の見学講演会を支部の行事として組み入れたため、若手の会を組織内の下部組織として若手の会の決算を組み入れた決算案とした。補助金は組織内部での移動になるため、相殺される。

統計講習会 (G 企画) と 2 件の見学・講演会 (若手の会, A 企画)、卒論・修論の研究発表会 (B 企画) が予定通り実施された。そのうち、統計講習会および卒論・修論の研究発表会については、本部の活動助成金が承認された。統計講習会については、今年は昨年度同様に資料代を 500 円とし、統計講習会の内容を製本し、参加者に配布した。参加者が多かったため、利益が得られた。また、8 月 22 日見学・講演会については、若手の会との協賛で行い、活性化サポート活動助成金が認められた。そのため予算内で賄うことができた。当期分の支出は本部交付金と活動助成金の範囲内であり、予算支出合計額を下回った。

3. 企画関係

(1) 研究発表会 (規約第 4 条 (1))

- 1.1) 第 21 回家政学関連卒業論文・修士論文発表会
日時 : 2019 年 2 月 27 日 (水) 13 : 00 ~ 18 : 00 (研究交流会含む)
会場 : 和洋女子大学 西館 1-1、1-2 教室

演題数：23 件（卒論 15 件、修論 8 件）
参加者：94 名（学会員 43 名、非学会員 51 名、内訳一教員 50 名、学生 42 名、
一般 2 名）
発表に対し、卒論 5 題と修論 3 題について支部長賞の表彰を行った。

(2) 講習会（規約第 4 条（2））

2.1) 統計講習会(第 4 回)

日時：2018 年 4 月 21 日（土）13：30～16：40
会場：共立女子大学（本館地下 1 階 B101 講義室）
講師：長津美代子氏（群馬大学名誉教授）
「統計分析のための調査票の作成」
内田 治氏（東京情報大学准教授）
「質的データおよび統計解析に関する留意点」
参加者：112 名（学会員 72 名、非学会員 40 名）
資料代一人 500 円とした

(3) 講演・講習会（規約第 4 条（2））

3.1) 見学・体験会&講演会

日 時：2018年10月20日（土曜日）10:30～13:30
会 場：東京ガス新宿ショールームでの見学・体験会と講演会
「ナッジをはじめとした行動科学の知見を教育に活かす
～学校教育における省エネ教育プログラムの最前線～」
内 容：テーマに関する講演、環境省実証事業のプログラム体験、
新宿ショールーム見学
講 師：三神 彩子氏(東京ガス株式会社)、赤石 記子氏（東京家政大学）
参加者：21 名
講習会費：2000 円（講習費）

4. 広報関係

(1) 関東支部ホームページの管理

支部 HP は、2016 年 11 月から本部の一括管理となった。HP の更新は毎月 2 回（5 日と 20 日）に本部一括で行われている。関東支部の活動内容の HP 掲載は、2018 度はイベント案内 5 回（見学会・講演会 2 件、卒論・修論発表会 1 件、通常総会・統計講習会 2 件（うち 1 件は昨年度実施のもの））、イベントアルバム 3 回（見学会・講演会 2 件、卒論・修論発表会 1 件）、議事録 4 回、議案書 1 回の掲載を依頼した。

(2) 関東支部メールニュースの配信

HP 管理と同様に、家政学会本部よりメールアドレスを登録している会員に対し配信を行なっている。配信は講演・講習会等の企画について 5 回程度依頼した。

(3) その他の活動

講演・講習会、家政学関連卒論・修論発表会、統計講習会等の企画については、HP による案内だけでなく、学会誌への告知ならびに、ポスターを作成して、関連部署へ広く広報活動を行った。

5. 若手の会の活動

(1) 会員の状況（2019 年 2 月現在）

正会員 63 名

学生会員 0名
計 63名

(2) 幹事会開催

第1回 2018年5月11日(金) 東京家政大学 出席：幹事 計6名
第2回 2018年5月26日(土) 日本女子大学 出席：幹事 計7名
第3回 2018年8月22日(水) 東京家政大学 出席：幹事 計7名
第4回 2018年11月20日(火) 帝京平成大学 出席：幹事 計6名
第5回 2019年2月15日(金) 帝京平成大学 出席：幹事 計6名

(3) 企画関係(規約第4条(2))

3.1) 2018年度 関東支部・若手の会夏季企画

「日本の色と和菓子の色を学ぶ」

日時：2018年8月22日(水) 10:00~15:00

会場：東京家政大学

講演会講師：雨宮 敏子氏(お茶の水女子大学)

体験会講師：梶山 浩司氏(東京製菓専門学校)

参加者：44名(学生会員26名、非学生会員18名、内、講演会のみ参加3名)

(4) 広報関係

4.1) 関東支部若手の会ホームページの管理

2016年11月から本部の一括管理となった若手の会ホームページは、2018年度も引き続き本部で管理・更新が行われた。幹事情報の更新、企画の案内、活動報告の掲載を依頼し、掲載状況を確認した。

4.2) 情報発信・共有

若手の会ホームページに企画の案内を掲載した。若手の会メンバーおよび、過去の企画参加者に対し、企画の案内メールを送付した。

4.3) その他の活動

夏季の企画案内、活動報告について関東支部に依頼し、リンクを支部ホームページに掲載した。

【第二号議案】2018年度収支決算報告の件

2018年度 関東支部収支決算

収入の部

単位:円

	予算	決算	差異	備考
本部交付金	647,750	597,000	-50,750	
本部活動助成金	270,000	223,652	-46,348	活動助成金(G企画)83,104円+支部活動活性化サポート助成金(若手企画)54,548円+活動助成金(B企画)86,000円
事業収入	40,000	99,500	59,500	統計講習会56500円+若手の会講習見学会43000円
利息	5	8	3	
寄付金	0	106,377	106,377	若手の会の繰越金+支部助成金
当期収入合計(a)	957,755	1,026,537	68,782	
前期繰越収支差額	665,228	665,228	0	
収入合計(b)	1,622,983	1,691,765	68,782	

支出の部

単位:円

	予算	決算	差異	備考
1. 管理関係				
会議費	90,000	100,217	10,217	
旅費交通費	100,000	36,014	-63,986	
通信運搬費	5,000	1,164	-3,836	
消耗品費	5,000	5,000	0	
人件費	0	0	0	
印刷費	5,000	0	-5,000	
支払負担金	1,000	2,376	1,376	
小計	206,000	144,771	-61,229	
2. 事業関係費			0	
総会費	70,000	78,187	8,187	
研究発表会	230,000	157,799	-72,201	
研究発表要旨関連費用	30,000	32,098	2,098	
見学会・講習会	180,000	218,370	38,370	
研究助成(若手の会)	100,000	30,000	-70,000	
HP維持管理費	0	0	0	
小計	610,000	516,454	-93,546	
3. その他			0	
予備費	10,000	0	-10,000	
小計	10,000	0	-10,000	
当期支出合計◎	826,000	661,225	-164,775	
当期収支差額(a-c)	131,755	365,312		
次期繰越収支差額(b-c)	796,983	1,030,540		

現金預金の期末残高内訳

	30年度
手許現金	19,004
若手の会繰越金	99,298
銀行預金(普通預金)	912,238
銀行預金(定期預金)	0
合計	1,030,540

私ども監事は、関東支部の監査を行った結果、2018年度の計
算書類が正しく示されているものと認めます

2019年4月6日

監事 天野 晴子

監事 倉持 清美



支部名：関東支部

2018年度 関東支部預金収支決算

一般

単位：円

	費目名	収入金額	支払金額	備考
収入	繰入金	665,228		
	学会本部より	820,652		※本部交付金597,000円＋第Ⅱ期活動助成金(G企画)83,104円＋支部活動活性化サポート助成金(若手企画)54,548円＋活動助成金(B企画)86,000円
	事業収入	99,500		統計講習会58500円＋若手の会講習見学会43000円
	利息	8		
	寄付金	76,377		若手の会繰越金
	収入合計	1,661,765		
支出	引出		118,302	支部19,004円 若手の会99,298円
	事業		628,849	
	手数料		2,376	支払い負担金
	支出合計		749,527	
収支差額(次期繰越額)				912,238

定期預金

※平成23年10月18日解約し普通預金に振込む

	費目名	収入金額	支払金額	
収入	新規預け入れ	0		
	利息	0		
	収入合計	0		
支出	支出合計		0	
収支差額(次期繰越額)				0


貸借対照表 (②関東支部)
(2019年3月31日現在)


(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
手許現金	19,004	6,680	12,324
普通預金(みずほ銀行)	912,238	658,548	253,690
通常貯金(ゆうちょ銀行)			
関東支部若手の会	99,298	0	99,298
流動資産合計	1,030,540	665,228	365,312
2. 固定資産			
支部大会基金引当預金			
定期預金()			
通常貯金(ゆうちょ銀行)			
固定資産合計	0	0	0
資産合計	1,030,540	665,228	365,312
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払い金			
負債合計			0
III 正味財産の部			
正味財産			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	1,030,540	665,228	365,312
負債及び正味財産合計	1,030,540	665,228	365,312

私ども監事は、関東支部の監査を行った結果、2018年度の計算書類が正しく示されているものと認めます

2019年 4月 6日

監事 天野 晴子 

監事 倉科 清美 

【第三号議案】2018年度監査報告の件

一般社団法人日本家政学会関東支部規約に基づき、支部事業および支部会計の監査を実施した。支部監事は役員会に陪席し、審議経過を傍聴するとともに、支部事業に参加し、その実行状況を観察し、会計幹事から決算に関する報告及び説明を受けた。以下は、監査報告である。

1. 総務関係

支部に所属する会員数は、2019年3月31日現在で1,033名（正会員952名、学生会員81名）であり、2017年度より60名増加した。前年度は55名減、前々年度は37名減であることを考えると、急激な増加である。関東支部が取り組んできた成果だと考える。どのような取り組みが功を奏したのか、考えていく必要がある。

役員会の出席状況は、やや少ない会が見受けられた。しかし、適正かつ効率的な運営に努めていたと判断する。また、功労賞候補者の推薦など本部との連携も行われている。

2. 財務関係

決算報告書は、予算の区分に従い、決算の状況を正しく示している。

2018年度は、当期収支差額が約36万円の黒字であり、前年度（黒字約20万円）に続き良好であった。これは、講演会・体験会を若手の会と協賛で行い、本部活動助成金が認められたこと、支出では前年度より会議費等が少なかったことなどが理由である。今後も、事業に対する本部からの活動助成金の獲得を図るとともに、適正な収支バランスを保って頂きたい。

3. 企画関係

事業の実績に関する報告書は、実施状況を正しく示している。

2018年度は、研究発表会（卒業論文・修士論文発表会）、講習会（統計講習会）、2回の見学会・講演会（東京ガス新宿ショールーム、東京家政大学「日本の色と和菓子の色を学ぶ」）が開催され、盛会であった。生活に密接に関わるさまざまな現場との交流や学生の教育機会となっている面もあり、好ましいと考える。卒業論文・修士論文発表会は、演題数・参加者数ともに前年度を上回り、取り組みが功を奏していることが伺える。

4. 広報関係

支部ホームページ（本部で管理・更新）にはイベント案内や議事録などを掲載した。支部会員へのメールニュース（本部より配信）は、メールアドレスを登録している会員に対し見学会・講演会の案内を送信した。その他学会誌への告知やポスター配布など、いずれも広報に役立っている。

5. 若手の会

2018年度は、夏季企画として講演会&体験会が実施され、盛会であった。ライフステージの特徴を反映し、厳しい活動環境の中ではあるが、さらなる組織運営の工夫等により、次世代の育成の機会にすることが期待される。

以上、当支部の事業及び運営は、一般社団法人日本家政学会定款もしくは一般社団法人日本家政学会関東支部規約に則り、概ね順調に行われている。

【第四号議案】2019年度事業計画案

1. 総務関係

(1) 総会（規約第 12 条（1））

1.1) 通常総会

2019年4月20日（土）に日本女子大学において開催する。

1.2) 臨時総会

次期役員選挙後、臨時総会を2019年11月に開催する。

(2) 役員会開催（規約第 12 条（4））

年6回の開催を予定している。

(3) 選挙管理委員会の開催（規約第 8 条）

次期役員選挙のための選挙管理委員会を開催し、役員選挙の実務を行なう。

(4) 学会賞・奨励賞・功労賞の推薦

関東支部推薦の学会賞・奨励賞・功労賞の候補者の選考を行う。また、公益信託家政学研究助成基金の助成などについても申請することを推奨する。

2. 財務関係

若手の会の見学講演会を支部の行事として組み入れるため、若手の会を組織内の下部組織として若手の会の予算を組み入れた予算案とした。若手の会への補助金は組織内部での移動になるため、相殺される。交付金は前年度に比べ増額されている。これは選挙があるためである。支部本体の管理費関係では選挙に関わる通信運搬費、印刷費、人件費を増額した。事業関係費では総会費、見学会・講習会、研究発表会は前年度予算とほぼ同額とした。研究助成（若手の会）は前年度決算と同額とした。統計講習会も昨年同様に資料代500円を集めることとした。

3. 企画関係

(1) 研究発表会（規約第 4 条（1））

1.1) 第 22 回家政学関連卒業論文・修士論文発表会

2020年2月中旬～下旬、お茶の水女子大学での開催を予定している。

(2) 講習会（規約第 4 条（2））

2.1) 研究・教育活動に役立つ講習会

2019年4月20日、統計講習会を開催する。於：日本女子大学

(3) 見学会・講演会（規約第 4 条（2）（3））

年2回（9月、11月）の見学会、または講演会を予定している。

4. 広報関係

関東支部の活動と密接に連動させたホームページの内容になるように、積極的に記事の掲載、更新を行い、広く活動内容を広報する。メールニュースの配信回数を増やし、支部で開催する講習会、見学会等への参加人数の増加に努める。また、メールアドレス登録の呼びかけにも努める。

5. 若手の会の活動

2019年度年次大会において、2018年度企画をまとめたポスター発表を行う。企画については、2018年度に実施した「日本の色と和菓子の色を学ぶ」の講演会と見学・体験会において好評であったため、2019年度も引き続き、講演会と併せて体験会を実施し、非学会員や幅広い年代の参加者を集う。若手の会幹事会は定期的を開催し、活発な意見交換を行う。

【第五号議案】2019年度収支予算案

【第五号議案】2019年度収支予算案の件

2019年度 関東支部収支予算(案)

収入の部 単位:円

	予算	前年度予算	差異	備考
本部交付金	805,504	647,750	157,754	本部交付金652,000円 +選挙費(82円×2× 936で153,504円で試算)
本部活動助成金	300,000	270,000	30,000	
事業収入	20,000	20,000	0	
利息	8	5	3	
寄付金	199,298	0	199,298	若手の会の繰越金
当期収入合計(a)	1,324,810	937,755	387,055	
前期繰越収支差額	1,030,540	665,228	365,312	
収入合計(b)	2,355,350	1,602,983	752,367	

支出の部 単位:円

	予算	前年度予算	差異	備考
1.管理費関係				
会議費	50,000	90,000	-40,000	
旅費交通費	110,000	100,000	10,000	
通信運搬費	81,500	5,000	76,500	
消耗品費	52,798	5,000	47,798	
人件費	20,000	0	20,000	
印刷費	50,000	5,000	45,000	
支払負担金	2,000	1,000	1,000	
小計	366,298	206,000	160,298	
2.事業関係費				
総会費	80,000	70,000	10,000	
見学会・講習会	365,000	180,000	185,000	
研究発表会	240,000	230,000	10,000	
研究発表要旨集関連費用	30,000	30,000	0	
研究助成(若手の会)	100,000	100,000	0	
HP維持管理費	0	0	0	
選挙費	80,000	0	80,000	
小計	895,000	610,000	285,000	
3.その他			0	
予備費	10,000	10,000	0	
小計	10,000	10,000	0	

当期支出合計(c)	1,271,298	826,000	445,298	
当期収支差額(a-c)	53,512	111,755	-58,243	
次期繰越収支差額(b-c)	1,084,052	776,983	307,069	